

一般質問通告書一覧表

令和6年第1回定例会

質問 順位	質問 方式	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	一問一答	中沢 仁員 議	1. 外国人に対する市民窓口業務について	①本市の外国人の総数について ②本市の外国人の国別人口について ③本市の永住者と技能実習生について ④本市の外国人に対する市民窓口業務の課題、問題点について ⑤外国人の税金等の支払いについて ⑥人口減少を見据えた外国人への今後の対応について ⑦本市の外国人に対する市民窓口業務の今後の展望について	市長 行政経営部長 市民生活部長
			2. 中学校の部活動の地域移行について	①中学校の部活動の地域移行の現状、実績について ②地域移行の課題、問題点について ③部活動検討委員会の現状と検討状況について ④地域移行の際の人材確保について ⑤地域移行の継続的な運営について ⑥地域移行の構想と可能性について	教育長 教育部長
2	一問一答	無藤 智恵美員 議	定期接種となるコロナワクチン接種体制と接種券郵送の見送りについて	①本市の人口減少について市長の見解は ②本市実施のワクチンロットの総数は ③本市のワクチン副反応の検証は ④震災年である平成23年度及び令和4年度までの過去5年間の死亡率は ⑤本市の死亡率増加の分析とその考えは ⑥定期接種へ変更後のワクチン接種実施主体は ⑦変更後の接種費用と対象者への接種券郵送は ⑧臨時接種と定期接種の救済制度の違いは ⑨秋から使用されるワクチンの種類は ⑩本市は定期接種を推奨するか ⑪接種券郵送の見送りとリスクを理解できる資料を配布/同封するか ⑫今後の本市のワクチン接種方針と本市における副反応の具体的検証方法について	市長 保健福祉部長
3	一問一答	高山 久員 議	急激な人口減少を克服するための今後の取組みについて	(1) 移住定住支援策の強化について ・人口流出等課題解決のための人材育成について ・働く場づくりとして起業促進について (2) 女性や若者が住みやすく、子育てしやすい「まち」の実現について (3) 人口減少に対する本市の姿勢について ・かつて経験のない規模とスピードで変化(人口減少)する本市の政策優先順位について	市長 副市長 行政経営部長 地域振興部長 保健福祉部長 教育部長

質問 順位	質問 方式	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
4	一 問 一 答	山 本 彰 治 員	1. 空家等対策の推進に関する特別措置法が改正され、管理不全空き家の規定が新たに加わったことについての本市の対応について	改正法では、特定空き家に加えて新たに管理不全空き家が規定されました。これは増え続ける空き家に対してさらに厳しくしていくべきという国の姿勢が表れていると捉えるべきです。条例改正の際に単なる文言の追加というのではなく空き家対策を一步前に進めていく機会だと思われるが本市の考えを伺います。	市長 危機管理監
			2. 1980年以前の旧耐震基準の建物についての市民への周知について	能登半島大地震では、5,000軒もの家屋が全壊しました。その多くは旧耐震基準の建物でした。市内にも多くの旧耐震基準の建物があります。市民にきちんと周知し、耐震工事を促進する考えはないか伺います。	市長 地域振興部長
5	一 問 一 答	鈴 木 正 志 員	外国人住民の現況と多文化共生社会実現に向けた今後の方針について	平成29年11月から発展途上国の成長に寄与することを目的とした外国人技能実習制度が導入され、また、平成31年4月からは改正出入国管理法の施行により、新たな在留資格「特定技能」が創設され、私たちの地域にも多くの外国の方々が生きています。 そこで、本市の外国人住民の現況と多文化共生社会実現に向けた今後の方針について伺います。 ①市内の受入事業所数について ②外国人住民に対する生活の支援体制について ③生活習慣や文化の違いによるトラブルについて ④「多文化共生社会の推進に係る指針・計画」の策定状況について ⑤多文化共生の意識の啓発及び醸成について ⑥外国人住民の地域社会参画への取組みについて ⑦多文化共生社会実現に向けた今後の方針について	市長 行政経営部長 市民生活部長
6	一 問 一 答	松 戸 千 秋 員	1. 民生委員・児童委員の担い手確保の取組みについて	民生委員・児童委員は、厚生労働大臣から囑託を受け、社会奉仕の精神をもって地域の福祉向上に取り組まれています。地域で必要とされる一方で、担い手不足が課題です。本市の具体的な担い手確保の取組みについて伺います。	市長 副市長 保健福祉部長
			2. 高齢者等の移動手段的確保について	①「互助」による（有償にあたらぬ）輸送の考えを伺います。 ②現在、本市では移動支援を目的とした「タクシー券の助成」が実施されていますが、更なる利便性向上に向けた考えについて伺います。	市長 副市長 地域振興部長 保健福祉部長

質問 順位	質問 方式	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
7	一 括 質 問	染 谷 久 仁 桂 員	本市の歳入と歳出の詳細について	本市の令和6年度に計画されている歳入を増やすための取組みについて伺います。特に、それらが市民の生活やまちづくりに、いかに還元されているのか、過疎地域に指定された市として自助能力をどう高めていくのか伺います。	市長 行政経営部長 危機管理監 地域振興部長 市民生活部長 保健福祉部長 土木管理部長 教育部長
8	一 問 一 答	寺 崎 久 美 子 員	1. あずま北小・少人数対応「合同授業」について	あずま北小では小人数学級への不安の声が数多くある現状です。きめ細やかな教育を進めるうえで、他校との「合同授業」を提起し、考えを伺います。	教育長 教育部長
			2. あずま生涯学習センターを中心とした交流拠点の活性化について	交流拠点としての賑わいの創出について、全庁横断的な取組みが必要と考えます。賑わい創出に有効な、いこいの場の提供に、前回、一般質問で取り上げた「インクルーシブ遊具」の設置等を提起し、考えを伺います。	市長 副市長 行政経営部長 教育部長
9	一 括 質 問	篠 田 純 一 員	1. 本市の教育について	次世代の本市の教育についての在り方に何を求めるか伺います。	教育長
			2. 基金の運用について	本市は債券による基金運用を行っています。基金の運用についてのポイントを伺います。	会計管理者
10	一 問 一 答	椎 野 隆 員	1. 本市の基金の推移について	①自主財源確保について ②本市の基金の推移について	市長 行政経営部長
			2. 市営住宅について	①市営住宅の入居希望者について ②子育て支援住宅の設置計画について	地域振興部長 土木管理部長
			3. 下水道普及について	①2013年から2023年の処理区域内人口と水洗化人口推移について ②普及完了見込みについて ③合併浄化槽からの排水対策について	土木管理部長
11	一 括 質 問	根 本 浩 員	2030年、2040年、2050年に間違いなくその姿は訪れてくるであろう「ブラックホール現象」本市の激減する人口について	国立社会保障・人口問題研究所が公表したデータで2050年本市は50.9%の減少で1万9,170人になると推測し、大きな衝撃を与えました。このデータは上振れることはあっても下振れることはないと言われています。 2030年まで後6年。31,778人に減少。 2040年まで後14年。26,923人に減少。 2050年まで後26年という時間です。 危機感を持った対策・対応は描かれているのか。まずは財政の心配です。心配はないのか。次にコミュニティの問題です。心配をしなくてもよい基盤は持っているのか。最後に行政の長としてコンパクト化を考える段階にきていると思いますが、認識をしているのか。認識しているとすれば、市民との意識の共有が必要になってきます。共有意識を高めていかなければならないと考えるのがいかがか。	市長 行政経営部長 地域振興部長

質問 順位	質問 方式	質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨	答 弁 者
1 2	一 問 一 答	浅 野 信 行 員 議	1. 高年齢者 雇用対策につ いて	生涯現役促進地域連携事業について本市 の現状と対応を伺います。	地域振興部長 保健福祉部長
			2. 教員の心 の病気につい て	うつ病などの精神疾患で休職した公立校 の教員は6,539人と過去最多となったそう です。本市の現状と対応を伺います。	教育長 教育部長
			3. 帯状疱疹 ワクチン助成 について	帯状疱疹ワクチン助成についての詳細を 伺います。	市長 保健福祉部長